

とりぎん 資産運用セミナー

参加費
無料

参加いただいた方
全員にプレゼント！

ブランド卵「茜美人（6個入り）」
2パックと日用品



鳥取

定員30名

8.29 (土)

1部 9:30～10:20
2部 10:30～11:20

鳥取銀行 鳥取西支店
2階 大会議室
鳥取市千代水 4-67
TEL 0857(28)5521

倉吉

定員30名

8.29 (土)

1部 13:30～14:20
2部 14:30～15:20

エスパック未来中心
2階 セミナールーム7
倉吉市駄経寺町 212-5
TEL 0858(23)5390

米子

定員30名

8.30 (日)

1部 13:30～14:20
2部 14:30～15:20

米子コンベンションセンター
3階 第2会議室
米子市末広町 294
TEL 0859(35)8111

1部

テーマ

これからどうなる？
「世界の動き」と「私たちのお金」

講師

大和アセットマネジメント
営業企画部 プレゼンター課

大泉 聡 氏

略歴

国内運用会社にてファンド・マネージャーの経験後、国内及び海外の運用会社にて、投資信託及び年金営業、セミナー講師などを経て、2024年に大和アセットマネジメントへ入社。現在は、各金融機関における投信販売担当者向け研修や個人投資家向けセミナーの講師を担う。



2部

テーマ

「日本株の魅力について」

講師

野村アセットマネジメント
資産形成ソリューション二部 大阪支店
地域金融法人担当チーム

梶原 悠太郎 氏

略歴

野村アセットマネジメントに新卒で入社後、プロモーション企画やデータ分析業務を経験しつつ、主に地域金融機関向けリテールマーケティングに従事。資産運用立国に貢献、投信のファンを増やすべく活動中。



お申込み・お問合せは

個人コンサルティング部

(TEL:0857-37-0228) へ

受付時間 / 平日 9:00～17:00

お申込みはコチラ→



TOTTORI
BANK



青い鳥の銀行です。

鳥取銀行

本セミナーでご説明するファンドの概要について

ファンドの名称	ゴールドントリオ（米国株・インド株・ゴールド） （資産成長型）/（予想分配金提示型）	ノムラ・ジャパン・オープン
ファンドの概要	S&P500 指数への連動を目指す ETF（上場投資信託証券）、インド株インデックス・マザーファンドの受益証券および金価格（米ドル建て）への連動を目指す ETF に均等に投資を行い、信託財産の成長を目指します。	わが国の株式を実質的な [※] 主要投資対象とします。 [※] 実質的な主要投資対象とは「ノムラ・ジャパン・オープンマザーファンド」を通じて投資、主要な投資対象という意味です。
主なリスク	A D E F G	A D E F
投信会社	大和アセットマネジメント株式会社	野村アセットマネジメント株式会社
決算日	資産成長型 原則毎年6月と12月の12日 予想分配金提示型 原則毎年3、6、9、12月の12日	原則毎年2月と8月の27日
解約代金のお受取日	解約申込6営業日目に受取	解約申込4営業日目に受取
購入時手数料 [※] 〈税込〉	1.10%	2.20%
運用管理費用 [※] （信託報酬）〈税込〉	年率1.023%	年率1.672%
信託財産留保額	なし	換金時の基準価額に対して0.3%

投資信託の主なリスク（基準価額の変動要因）について

A 株価変動リスク

値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込む可能性があります。

B 金利変動リスク

金利の変動によって、債券価格が変動するリスクです。一般に、金利が上昇した場合には、債券の価格は下落し、金利が低下した場合には、債券の価格は上昇します。

C リート（不動産投資信託）の価格変動リスク

テナントの賃料相場、入居率、不動産価格の変化などによる不動産の資産価値の変化、金利の変化によって、リート（不動産投資信託）の価格が変動するリスクです。

D 為替変動リスク

為替相場の変動によって、外貨建資産を円に換算した場合、資産価値が変動するリスクです。為替相場は、投資をしている国の政治経済情勢、通貨規制、資本規制等の要因による影響を受けて変動します。

E 信用リスク

債券や株式、リート（不動産投資信託）の発行者の信用状況によって値動きするリスクのことです。一般的には投資した企業の経営などに直接・間接を問わず重大な危機が生じた場合には、重大な損失が生じるリスクがあります。債券、株式、不動産投信の発行体が支払不能や債務超過の状態になった場合、またそうなることが予想される場合、大きな損失を被る可能性があります。また、証券取引所が定める一定の基準に該当した場合、上場が廃止される可能性があり、この場合にも損失が生じる可能性があります。

F 流動性リスク

市場にあまり流通していない債券や株式、リート（不動産投資信託）などを売却したいときに市場実勢より低い価格で売却しなければならない、あるいは売却できないリスクのことです。

G カントリーリスク

投資対象国の政治経済、社会情勢によって影響を受けるリスクのことです。

※上記は主なリスクであり、ファンドによってリスクが異なります。各ファンドの投資信託説明書（交付目論見書）によりご確認ください。

2026年6月1日現在

■このセミナーでは、金融商品等のご紹介・勧誘を行う場合があります。本セミナーで紹介する商品は、預金保険の対象ではありません。これらの商品等へのご投資には、それぞれ所定の手数料等をご負担いただきます。

投資信託の場合は、銘柄ごとに設定された買付時の申込手数料がかかるほか、保有期間中は運用管理費用〈信託報酬〉・売買委託手数料などの費用等が信託財産から支払われます。費用のなかには、運用状況等により変動するものがあり、事前に料率・上限額等を表示することができません。当該手数料等の合計額については、ファンドを保有する期間等に応じて異なりますので、表示することができません。また一部の銘柄は、換金時に信託財産留保額が必要です。また金融商品には、値動きのある債券・不動産投信・株式等の有価証券（外国証券については為替変動リスクもあります）等に投資する商品があります。その場合、価格の変動等による損失を生じるおそれがあり、元本および分配金が保証されるものではなく、元本を割り込むおそれがあります。商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の投資信託説明書（交付目論見書）、目論見書補完書面をよくお読みいただきご確認ください。

商号等：株式会社鳥取銀行 登録金融機関 中国財務局長（登金）第3号 加入協会：日本証券業協会